

一般廃棄物会計基準に基づく財務書類作成支援ツールに関する

FAQ

（よくある質問集）

平成 26 年 3 月

目次

設定ファイル.....	1
基本設定. sheet.....	1
Q 1 ごみ処理施設・最終処分場の運転・管理を「包括委託」し、ごみ処理施設・ 最終処分場ともに自治体の財産となっている。基本設定. sheet において、 「直営」、「公設民営」、「民間業者へ委託」いずれを選択すれば良いか。(H22)	1
Q 2 中間処理に関して、以下のケースについては直営、公設民営、委託のいず れを選択すれば良いか。 ・土地・施設は自治体の所有、施設に自治体職 員はおり事務的な業務は行っているが、運転管理は全て委託。 ・土地・ 建物は自治体の所有、機械設備は委託業者が保有、施設に自治体職員はお らず、委託業者が運転を行っている。(H22)	1
Q 3 「生ごみ」「古布」を一括して「燃えるごみ」として回収している。どの ように入力すれば良いか。(H22)	1
Q 4 粗大ごみの収集受付業務のみを直営で行っており、収集は委託している。 その場合受付業務を行っている職員の人件費はどのように入力すれば良 いのか。(H22)	1
Q 5 収集運搬を委託して、コンテナ・ネットを使用している。8. sheet にコン テナ・ネットの購入費を入力しても、4. sheet に直営の収集運搬量を入力 できないために、原価が計算されない。この場合にコンテナ・ネットの購 入費はどこに入力したら良いか。(H23)	2
Q 6 当自治体では、資源化するため容器包装プラスチックを収集した後、直営 施設で選別している。その際、容器包装プラスチックに混入しているペッ トボトルを選り分け、ペットボトルのみを圧縮・梱包し、資源化業者へ引 渡している。このように、ペットボトルとしては収集していないが、別品 目の選別の過程で発生する場合、ペットボトルの資源化部門の直営に「1」 を入力して良いか。(H24).....	2
Q 7 中間処理後最終処分場までの輸送を委託している。どのように入力すれば 良いか。(H24).....	2
Q 8 資源ごみの選別後の残さ量を自治体が把握していない場合、設定ファイル、 基本設定. sheet (3) 各部門における作業の実施主体の設定において、最 終処理部門への「1」のは不要か。(H25)	2
Q 9 設定ファイルで、廃棄物種類の名称変更後、設定ボタンを押したが、入力 ファイルの廃棄物種類の名称が変更されない。(H25)	3
Q 10 家電リサイクル法対象製品を「その他のごみ」として入力している。家 電リサイクル法対象製品の収集運搬を自治体で行わず、住民が自治体の処	

理施設に直接持ち込む方法のみ受け付けている。この場合、収集運搬部門への入力是不要か。(H25)	3
Q 1 1 行政収集している古紙類は、収集委託業者から直接古紙売払業者へ引き渡されている。資源化として自治体は関与していないが、資源化部門への入力是不要か。(H25)	3
入力チェック. sheet	3
Q 1 2 入力チェック. sheet の対象セルを表示する箇所に「33.63」など数字が表示される。(H22)	3
Q 1 3 「基本設定. sheet (3) 各部門における作業の実施主体の設定」と「施設. sheet」の不整合エラーが表示される。どういう意味か。(H24)	3
Q 1 4 「25. sheet」と「4. sheet, 5sheet」で大小関係エラーが表示される。どういう意味か。(H24)	4
Q 1 5 (2)埋立処分量、委託が未入力エラーとなる。(H25)	4
入力ファイル	4
全体	4
Q 1 6 共通的物件費と一般廃棄物種類全般の経費の違いを教えてください。(H22)	4
Q 1 7 ごみ処理量などは、少数点を入力できるということだが、会計基準で考えたとき、どのレベルが良いということはあるのか。(H24)	4
Q 1 8 年間取扱量が1tに満たない物量がある。どのように入力すれば良いか。(H24)	4
1. sheet	5
Q 1 9 支援ツール ver. 2 のマニュアル p. 109 に、施設について旧ツール 8. sheet から新ツール 1. sheet へ入力することとなっているが、旧ツール 8. sheet には管理部門の施設についての入力欄はない。新たに入力すると、新旧ツール間での整合が取れなくなるのではないか。(H22)	5
Q 2 0 資源化施設を建設中である。当該施設に係る費用はどこに入力すれば良いか。(H22)	5
Q 2 1 ①ごみ処理事業の担当職員は全員役場庁舎で勤務しているので、管理部門の施設は役場庁舎で良いか。②その場合、ごみ部門以外の職員も多数使用しているため、該当部門使用率は、全職員数のうちごみ担当部門の職員数の割合にすれば良いか。(H23)	5
Q 2 2 焼却処理施設を工場管理運営部門、収集運搬部門、管理部門で使用している。該当部門使用率の設定は、①使用している職員数、②占有面積などで按分することが考えられるが、どの方法が良いのか。(H25)	5
Q 2 3 ①管理部門の一部が本庁にある場合、人件費を入力するためには本庁も施設として入力するのか。②民間の中間施設も入力するのか。(H25)	6
2. sheet	6
Q 2 4 会計基準上、最終処分場の減価償却費は、定額法または生産高比例法に	

よることとされているが、支援ツールは生産高比例法による計算に対応していない。減価償却費や累計額、帳簿価額の欄は直接入力あるいは任意の計算式を入力しても他の部分への影響はないか。その際、取得年度、耐用年数については入力しないこととしても良いか。(H22)	6
Q 2 5 廃棄物処理施設内において、パワーショベル・ダンプ・移動式木材破碎機などの車両を使用している。これらは、2. sheet の重機または追加投資、あるいは 3. sheet の車両のいずれとして捉えれば良いのか。(H22)	6
Q 2 6 所有施設に係る事業費等(2)種別について、どこまで細分化して入力すれば良いか。(H24)	7
Q 2 7 その他の固定資産、追加投資は具体的に何を指すのか。(H24)	7
Q 2 8 例えば、3カ年事業の場合、単年ごとに記入すべきかあるいは事業ごとに記入すべきか。(H24)	7
Q 2 9 点検・点検に基づく改良を一体的に実施している場合、すべてが減価償却の対象となるのか。(H24)	7
Q 3 0 減価償却期間はどのように設定するのか。(H24)	7
Q 3 1 ①管理部門と収集運搬部門が入る建物についてはどのように入力するのか。(取得価額等は重複して入力するのか) ②事業所について、取得年度以降に外壁の塗り替え工事や設備の修繕があった場合、どのように入力するのか。(H25)	7
Q 3 2 施設について、取得価額が不明の場合で、減価償却期間が終了しているものについては入力を省いても支障はないか。(H25)	8
Q 3 3 国庫補助金について、支出金を種別「施設」欄に入力すべきところ、種別「土地」欄に入力していた。修正を行ったところ、原価計算書など、他の数値等に変動がなかった。他の数値への影響は特になくなるのか。(H25)	8
Q 3 4 清掃工場の基幹改良工事にかかる工事費は、どのシートに入力すれば良いか。(H25)	8
3. sheet	8
Q 3 5 あるトラックを収集運搬で 5%、不法投棄物の回収で 95%使用している。どのように入力すれば良いか。(H23)	8
Q 3 6 清掃工場や、資源化施設などの施設所管課が保有している車両で、廃棄物の運搬には使用せず、職員の移動用として使用している車両については、「中間処理」「資源化」とせず、「管理」に設定するべきですか。(H25)	8
4. sheet	9
Q 3 7 資源ごみについて、収集運搬量は合計 40t で、引渡量が各品目 9 t × 4 種類 = 36t、残さ 4 t (内訳不明) の場合、4. sheet に何を入力すれば良いのか。(H25)	9
5. sheet	9
Q 3 8 自治体が賃借している施設(収集運搬部門に整理)に、住民が粗大ごみを直接搬入し(搬入者ごとに計量はしていない)、その施設から中間処理	

を委託している自治体の施設への運搬を民間委託している。この場合、 5. sheet と 12. sheet に同じごみ量を入力しても良いのか。(H22)	9
8. sheet.....	9
Q 3 9 収集運搬業務を業者へ全て委託している。資源物について、クリーンセンターで麻袋を購入し、集積所に設置している。麻袋の購入費は 8. sheet「コンテナ等に係る物件費」へ入力するものとするが、設定ファイルで収集運搬業務を「委託」に設定し、コンテナ等の利用を設定しても、入力ファイルの 8. sheet が隠れて、麻袋の購入費が入力できない。(H22)	9
Q 4 0 コンテナ等の購入数量は対象年度に購入したものを入力するのか。(H23)	9
9. sheet.....	10
Q 4 1 入力シートの注意書きに、「コンテナ等の配布を外部に委託している場合は、委託料を入力してください」とあるが、この配布に係る委託料は出力ファイルのどの項目に反映されるのか。(H23)	10
Q 4 2 コンテナ配布にかかる委託料が出力ファイルに反映されるのは、収集を直営で行っている場合のみか。(H23)	10
10. sheet.....	10
Q 4 3 10. sheet と 11. sheet について、同じような内容で、同じ委託料が入るが、間違いはないか。(H24)	10
13. sheet.....	10
Q 4 4 乾電池と蛍光灯の収集運搬後の処理の流れは以下のとおり。A 社（選別・破碎・保管）→B 社（運搬）→C 社（資源化）。A 社・B 社・C 社に委託料を支出している他に、D 社に管理費を支出している。この場合、すべて中間処理部門と考え、シート 13. sheet「委託①破碎施設投入量、委託中間処理投入量、中間処理投入量合計」に、A 社施設から搬出する時に計量した重量（3 種類はすべて同じ重量）を入力、16. sheet に委託業者ごとに行を分けて、委託料（会社ごとに異なっている）、委託量（すべて同じ）を入力する。という方法で良いか。(H22)	10
Q 4 5 直営焼却施設での焼却処理後に、焼却灰の一部を委託でセメント化している。「中間処理投入量 直営 ③直接焼却施設投入量」に全ての可燃ごみ量を入力し、焼却灰の引き渡し重量は、「中間処理投入量 委託 ③直接焼却施設投入量」に入力している。中間処理部門において、廃棄物量が二重に計上されていないか。(H23)	11
Q 4 6 資源ごみのうち、破碎を要するごみが混入していたため、破碎施設に搬入し、破碎処理を行った。収集運搬量としてはあくまで資源ごみとして収集されたものであり、粗大ごみとして計上されていないため、設定ファイルでエラーチェックを行うと、sheet4, 5 での粗大ごみの合計量より、sheet13 での破碎施設投入量の方が多くなり大小関係エラーが出てしまう。(H25)	11

Q 4 7	収集運搬量と、中間処理投入量、資源化量は、ストックしている期間があるため、年度の区切りで数量が一致しない。設定ファイルで入力エラーが表示されるが、数値が異なるまま入力してかまわないのか、収集運搬量と必ず一致させなければならないのか。(H25)	11
14. sheet		11
Q 4 8	同一の施設で焼却、破碎の両方を行っているため、二行に分けて入力している。破碎施設で処理した後に焼却施設で処理を行う廃棄物の重量は、どちらに入力すれば良いか。また、破碎の行では(5)焼却残さを投入する最終処分施設のセルに入力すべきか。(H23)	11
Q 4 9	焼却残さを投入する最終処分施設とあるが、粗大ごみ処理施設から出る不燃物及び粗大残さの取扱はどのようになるのか。(H24)	12
Q 5 0	焼却後の残さを構成自治体に返却している。どのように入力すれば良いか。(H24)	12
Q 5 1	焼却と破碎を同じ施設で行っている。14. sheet の施設について(2)処理方法で「焼却」「破碎」の両方に「1」を入力するとエラー表示となります。どのように入力すれば良いのか。(H24)	12
15. sheet		12
Q 5 2	中間処理部門において、施設運転業務などを民間業者へ委託している。15. sheet (4)『委託料もしくは組合負担金』に施設運転業務委託料を入力し、27. sheet「施設に係る物件費」にも施設運転業務委託料を含めた物件費を入力するのか。(H22)	12
Q 5 3	委託料に、運転業務委託金額の他、焼却灰の運搬委託など、中間処理に係る委託料一切を入力して良いか。(H22)	13
16. sheet		13
Q 5 4	当組合のごみ焼却施設の運転管理体制は4班中1班を民間に委託している。委託料はどこに入力すれば良いか。(H24)	13
Q 5 5	R D F 事業では、製造施設から発電所へR D Fを運搬して焼却していますが、その運搬費(委託料)はどこへ入力するのか。(H24)	13
Q 5 6	自治体の破碎施設では処理が困難なものについて、民間業者に処理を依頼している。委託量について、平米や個数単位での依頼のため重量を把握していない。委託量を入力しない場合、原価計算書への影響はあるのか。(H25)	13
Q 5 7	アコーディオンカーテンやスプリングマットレス等、自治体の破碎施設では処理が困難な物について民間業者に処理を依頼している。その費用について、「27. sheet 施設に係る物件費」へ入力すべきか。(H25)	13
17. sheet		14
Q 5 8	資源ごみの選別後、残さの量は自治体が把握していない場合、最終処理部門の1は不要か。(H25)	14
20. sheet		14

Q 5 9 ①最終処分について、自治体外に搬出し、埋立処分を委託している。その積込み作業や運搬に関する委託料についても、「20. sheet 最終処分～委託～」の委託料に入力すべきか。②搬出量に応じて搬出先の自治体に環境保全協力金の納入が必要となっている。その費用についても、「20. sheet 最終処分～委託～」の委託料に入力すべきか。(H25)	14
Q 6 0 不燃残さの焼却・焼却残さの埋立を一括して同じ業者に委託している。どのように入力したら良いか。(H25)	14
21. sheet.	14
Q 6 1 集団回収したものは直接業者へ引き渡されているため、自治体の施設には入らない。その場合、集団回収量を記入する必要はないのか。(H25)	14
Q 6 2 資源物の一時貯留、仮置きを行っている施設に搬入される資源物は、当該施設への資源化投入量として入力して良いのか。当該施設で資源化処理は行っていない。(H25)	14
23. sheet.	15
Q 6 3 自治体所有の減容化施設で白色トレイをインゴットにする作業をシルバー人材センターに委託している。委託料の内訳は、人件費と事務費である。この場合、実施主体は「公設民営」と考えるが、シルバー人材センターへの委託料は、23. sheet「委託料」と 27. sheet「施設に係る物件費」のどちらに入力すれば良いか。(H22)	15
24. sheet.	15
Q 6 4 資源物の選別業務及び搬送を民間業者に委託している。民間業者との契約は、定額制となっており、委託量は把握していない。委託量は空欄として問題ないか。(H25)	15
Q 6 5 資源化部門において、資源物等選別業務を民間業者に委託している。その費用について 27. sheet 施設に係る物件費」へ入力すべきか。	15
25. sheet.	15
Q 6 6 ペットボトルを容器包装リサイクル協会ルートで引き渡した場合のマイナス入札拠出金は、売却したものとみなし、25. sheet の引渡時の売却額欄に入力して良いか。また、容器包装リサイクル協会からの再商品化合理化拠出金についてはどのように入力すれば良いか。(H22)	15
26. sheet.	16
Q 6 7 「想定退職金支給額」及び「想定勤続年数」とは何か。(H23)	16
Q 6 8 役職により退職金を加算する制度があるため、勤続年数を確定すれば、単純に退職金が確定するわけではない。どのように計算すれば良いか。(H23)	16
Q 6 9 人件費について、管理部門の人件費は 管理用の施設に入力することになっていますが、右側の補足表にも同じ数値が入ることによって良いのか。(H24)	16
Q 7 0 市役所の本庁にいる職員の人件費はどこに入力するのか。ごみの分別、	

委託契約、減量の広報などを実施している。(H24)	16
Q 7 1 1人当たりの想定退職金支給額として、①自己都合退職、②定年・勧奨退職のどちらの値を入力すれば良いのか。(H25)	17
27. sheet.....	17
Q 7 2 (E9)経年的に発生する修繕費について、今年度から次年度に事業費を繰り越したが、どちらの年度に計上すべきか。(H23)	17
Q 7 3 直営の最終処分場に係る電話料、原材料費、消耗品費は、どこに入力すれば良いか。(H24).....	17
Q 7 4 市町村合併を機に一部事務組合から脱退したが、施設整備の起債償還のみ引き継いでおり、負担金を支出している。財産としての施設の所有権等は放棄している。どの経費として入力すべきか。また、最終処分場への負担金(処分場や灰搬出施設の施設整備に関する負担金)はどのように入力すべきか。(H25)	17
Q 7 5 本自治体において焼却灰をスラグ化し売却を行っている。・スラグの運搬費用は、27. sheet 施設に係る物件費へ入力すべきか。・スラグの売却額は、25. sheet 引渡数量⑯その他の資源ごみへ入力すべきか。(H25) .	17
29. sheet.....	18
Q 7 6 セル F 11 の一般廃棄物種類全般に係る経費(収集運搬部門)は、ver. 1のどこに該当するのか。(H22)	18
Q 7 7 集団回収の助成金には、1.実施団体への奨励金(回収量を増やすためのインセンティブ)2.回収業者への補助金(資源価格が下がった時でも利益を確保するため)の2種類があるが、どちらも助成金に該当するのか。(H22)	18
Q 7 8 施設の屋根で太陽光発電をしており、売電収入があるが、どこに入力したら良いか。(H23)	18
Q 7 9 不法投棄対策や啓発等に係る費用は、29. sheet の②に入れることで良いか。(H24).....	18
Q 8 0 共通的物件費と一般廃棄物種類全般に係る経費について、具体的にどのような基準で分けるのか。また各部門へどのように振り分けるのか。(H24)	18
Q 8 1 (3)その他の収益には当該年度の繰越金、起債借入金が該当するのですか。(H24).....	19
Q 8 2 ごみ処理基本計画等の計画策定業務を担当している職員の人件費は、「29.共通的物件費・・・」の②一般廃棄物の処理を円滑に実施するための各種施策に係る費用に計上するのか、あるいは「26.人件費」に入力するのか。(H25)	19
30. sheet.....	19
Q 8 3 流動負債(短期)＝次年度元金償還予定額、非流動負債(長期)＝それ以降の元金残高という認識で良いか。(H25)	19

Q 8 4 本市においては市場公募債を発行しており、満期一括償還をしている。一括償還する際の負担を軽減するために、毎年基金（減債基金）を積立ているが、その基金は金融資産の資金に計上するということで良いか。(H25)	19
算出ファイル.....	20
Q 8 5 各シートに入力し、終了時に「MICROSOFT EXCEL 互換性チェック 再現性の低下 255文字を超える部分は返されません」の表示が出てきます。2010において、エラーメッセージ等を気にせず、計算しても影響が出ないか。(H22)	20
Q 8 6 最終処分部門原価＝最終処理部門費用÷焼却処理量で計算して良いのか。(H22)	20
出力ファイル.....	21
Q 8 7 原価計算書別紙・収集運搬部門の「車両にかかる物件費」の合計は、支援ツール ver.1 の 5.8. sheet 及び 5.9. sheet に入力したリース・レンタル費用、燃料費、維持補修費、減価償却費の合計と一致しない。ver. 2 においては入力ファイル 3. sheet 及び 28. sheet に入力した同項目の合計と一致している。どうしてか。(H22)	21
Q 8 8 収集運搬部門原価 12 円/kg、中間処理部門原価 14 円/kg、最終処分部門原価 9 円/kgを合算して、35 円/kgを処理原価として良いか。(H22)	21
Q 8 9 支援ツールでは、燃やすごみ・燃やさないごみの処理費用（収集運搬＋焼却・分別＋最終処分）がわかる表となっているのか。(H22)	21

設定ファイル

基本設定.sheet

Q 1 ごみ処理施設・最終処分場の運転・管理を「包括委託」し、ごみ処理施設・最終処分場ともに自治体の財産となっている。基本設定.sheetにおいて、「直営」、「公設民営」、「民間業者へ委託」いずれを選択すれば良いか。(H22)

A 1 ごみ処理施設、最終処分場ともに、「公設民営」を選択してください。

Q 2 中間処理に関して、以下のケースについては直営、公設民営、委託のいずれを選択すれば良いか。

- ・土地・施設は自治体の所有、施設に自治体職員はおり事務的な業務は行っているが、運転管理は全て委託。
- ・土地・建物は自治体の所有、機械設備は委託業者が保有、施設に自治体職員はおらず、委託業者が運転を行っている。(H22)

A 2 いずれの場合も、公設民営として入力してください。

Q 3 「生ごみ」「古布」を一括して「燃えるごみ」として回収している。どのように入力すれば良いか。(H22)

A 3 設定ファイル 基本設定.sheetにおいて、「①燃やすごみ」に「1」を入力、「⑰古布」「⑱生ごみ」には何も入力しないでください。その上で、「生ごみ」「古布」を含む「燃えるごみ」の情報を「①燃やすごみ」として、入力ファイルに入力してください。

Q 4 粗大ごみの収集受付業務のみを直営で行っており、収集は委託している。その場合受付業務を行っている職員の人件費はどのように入力すれば良いのか。(H22)

A 4 設定ファイルの基本設定.sheetにおいて、粗大ごみ・収集運搬部門について、「直営」「民間事業者または組合へ委託」の両方に「1」を入力して、設定ボタンを押下してください。入力ファイルの1.sheetに粗大ごみの収集受付業務を行っている施設名を入力してください。また、入力ファイルの4.sheetにおいて、粗大ごみの「直営による収集運搬量」「委託業者もしくは組合による収集運搬量」の両方に、同じ粗大ごみの収集運搬量を入力してください。その上で、収集運搬量合計「左のセルの値と異なる場合」に「直営による収集運搬量」「委託業者もしくは組合による収集運搬量」に入力した粗大ごみの収集運搬量を入力してください。6.sheetにおいて、粗大ごみの収集受付業務を行っ

ている施設名をプルダウンから選択の上、粗大ごみに「1」を入力してください。12. sheet に粗大ごみ収集運搬業務の委託料を入力してください。26. sheet に受付業務を行っている職員の人件費を入力してください。

Q 5 収集運搬を委託して、コンテナ・ネットを使用している。8.sheet にコンテナ・ネットの購入費を入力しても、4.sheet に直営の収集運搬量を入力できないために、原価が計算されない。この場合にコンテナ・ネットの購入費はどこに入力したら良いか。(H23)

A 5 コンテナ・ネットを使用している廃棄物種類については、設定ファイルにおいて、直営と委託の両方に「1」を入力してください。収集運搬量については、4. sheet にて「直営による収集運搬量」「委託業者もしくは組合による収集運搬量」の両方に収集運搬量を入力した上、収集運搬量合計（左のセルの値と異なる場合）にも収集運搬量を入力してください。さらに、8. sheet にコンテナ・ネットの購入費を入力してください。

Q 6 当自治体では、資源化するため容器包装プラスチックを収集した後、直営施設で選別している。その際、容器包装プラスチックに混入しているペットボトルを選り分け、ペットボトルのみを圧縮・梱包し、資源化業者へ引渡している。このように、ペットボトルとしては収集していないが、別品目の選別の過程で発生する場合、ペットボトルの資源化部門の直営に「1」を入力して良いか。(H24)

A 6 ペットボトルの資源化部門の直営に「1」を入力して問題ありません。その場合、選別保管に係る費用を容器包装プラスチックとペットボトルに配賦することになります。

Q 7 中間処理後最終処分場までの輸送を委託している。どのように入力すれば良いか。(H24)

A 7 一般廃棄物会計基準 p.5 にあるとおり、中間処理後の一般廃棄物を最終処分場まで運搬する業務は、中間処理部門となります。設定ファイルの基本設定. sheet において、「中間処理部門」「委託」に「1」を入力の上、入力ファイルの 16. sheet へ入力してください。

Q 8 資源ごみの選別後の残さ量を自治体が把握していない場合、設定ファイル、基本設定.sheet (3) 各部門における作業の実施主体の設定において、最終処理部門のへの「1」のは不要か。(H25)

A 8 残さの最終処分費用が選別費用に含まれていて、その内訳が把握できない場合、選別保管費用に最終処分費用を含めること妨げるものではありません。ただし、結果を公表する場合は、その旨を明記してください。また、その場合、設定ファイル、基本設定.sheet（3）各部門における作業の実施主体の設定において、最終処分部門への「1」の入力は不要です。

Q 9 設定ファイルで、廃棄物種類の名称変更後、設定ボタンを押したが、入力ファイルの廃棄物種類の名称が変更されない。（H25）

A 9 出力ファイルのみ廃棄物種類の名称が変更されます。

Q 10 家電リサイクル法対象製品を「その他のごみ」として入力している。家電リサイクル法対象製品の収集運搬を自治体で行わず、住民が自治体の処理施設に直接持ち込む方法のみ受け付けている。この場合、収集運搬部門への入力は不要か。（H25）

A 10 ご理解のとおりです。加えて、5.sheet に直接搬入量を入力してください。

Q 11 行政収集している古紙類は、収集委託業者から直接古紙売払業者へ引き渡されている。資源化として自治体は関与していないが、資源化部門への入力は不要か。（H25）

A 11 ご理解のとおりです。

入力チェック.sheet

Q 12 入力チェック.sheet の対象セルを表示する箇所に「33.63」など数字が表示される。（H22）

A 12 ツール ver. 2.1 における不具合であるため、最新ツールにバージョンアップしてください。

Q 13 「基本設定.sheet（3）各部門における作業の実施主体の設定」と「施設.sheet」の不整合エラーが表示される。どういう意味か。（H24）

A 13 設定ファイル 基本設定.sheet において直営に該当しない作業部門について、入力ファイル 1.sheet での入力がある場合、不整合エラーとなります。

Q 1 4 「25.sheet」と「4.sheet,5sheet」で大小関係エラーが表示される。どういう意味か。(H24)

A 1 4 当該廃棄物種類において 25. sheet の引渡量の合計が、4. sheet の収集運搬量及び 5. sheet の直接搬入量の合計よりも大きい場合、大小関係エラーが表示されます。

Q 1 5 (2)埋立処分量、委託が未入力エラーとなる。(H25)

A 1 5 委託で中間処理（焼却施設）を行っているのに、最終処分焼却残さの入力がないため、エラーとなっています。焼却残さの埋立処分を行っていない場合は、今回のエラーが発生していても、問題はありません。

入力ファイル

全体

Q 1 6 共通の物件費と一般廃棄物種類全般の経費の違いを教えてください。(H22)

A 1 6 共通の物件費については、各部門に係る物品購入費、維持補修費、減価償却費、委託料以外の物件費を入力してください。一般廃棄物種類全般に係る経費は、施設特有の経費以外の経費で、各部門において共通的に発生する経費を入力してください。なお、経費は、「公債費（元本を除く）」「借入金支払利息」「貸倒引当金繰入」及び「その他の経費」です。

Q 1 7 ごみ処理量などは、少数点を入力できるということだが、会計基準で考えたとき、どのレベルが良いということはあるのか。(H24)

A 1 7 特に規定しておりませんので、各自治体の判断で入力してください。

Q 1 8 年間取扱量が 1t に満たない物量がある。どのように入力すれば良いか。(H24)

A 1 8 小数で入力してください。

1. sheet

Q 1 9 支援ツール ver.2 のマニュアル p.109 に、施設について旧ツール 8.sheet から新ツール 1.sheet へ入力することとなっているが、旧ツール 8.sheet には管理部門の施設についての入力欄はない。新たに入力すると、新旧ツール間での整合が取れなくなるのではないか。(H22)

A 1 9 ver.1 の 8. sheet の物件費のうち、管理部門の施設に係る物件費を ver.2.2 の 1. sheet、必要に応じて 2. sheet、27. sheet に入力いただくことになります。対象としている物件費の範囲は変わらないため、支援ツール ver.1 と、支援ツール ver.2.2 の整合はとれています。マニュアル p.109 については、次回修正時に ver.1 の 8. sheet に対応する ver.2.2 のシートとして、2. sheet、27. sheet を追記します。

Q 2 0 資源化施設を建設中である。当該施設に係る費用はどこに入力すれば良いか。(H22)

A 2 0 1. sheet (1)施設名称に当該施設名を入力、(2)部門において「資源化」をプルダウンから選択、(3)稼働状況において「稼働なし」をプルダウンから選択してください。さらに、2. sheet (1)施設名において当該施設名をプルダウンから選択、(2)種別において「建設仮勘定」をプルダウンから選択の上、取得金額を入力ください。原価には反映されず、資産負債一覧の建設仮勘定として計上されます。

Q 2 1 ①ごみ処理事業の担当職員は全員役場庁舎で勤務しているので、管理部門の施設は役場庁舎で良いか。②その場合、ごみ部門以外の職員も多数使用しているため、該当部門使用率は、全職員数のうちごみ担当部門の職員数の割合にすれば良いか。(H23)

A 2 1 ①は、ご理解のとおりです。②は、2 sheet では、役場庁舎の事業費を適切な基準（例：職員数）で一般廃棄物処理に関する事業と、その他の事業に係る費用に配賦した金額を入力してください。

Q 2 2 焼却処理施設を工場管理運営部門、収集運搬部門、管理部門で使用している。該当部門使用率の設定は、①使用している職員数、②占有面積などで按分することが考えられるが、どの方法が良いのか。(H25)

A 2 2 特にどの配賦方法が良いというものはありません。費用が適切に配賦される基準を用いてください。

Q 2 3 ①管理部門の一部が本庁にある場合、人件費を入力するためには本庁も施設として入力するのか。②民間の中間施設も入力するのか。(H25)

A 2 3 ①ご理解のとおりです。②自治体の所有ではなければ、入力の必要はありません。

2. sheet

Q 2 4 会計基準上、最終処分場の減価償却費は、定額法または生産高比例法によることとされているが、支援ツールは生産高比例法による計算に対応していない。減価償却費や累計額、帳簿価額の欄は直接入力あるいは任意の計算式を入力しても他の部分への影響はないか。その際、取得年度、耐用年数については入力しないこととしても良いか。(H22)

A 2 4 支援ツールでは、生産高比例法に対応しておりません。2. sheet の(9)減価償却費、(10)減価償却累計額、(11)帳簿価額に、任意の計算式を入力しても問題ありません。ただし、列の追加や削除等は行わず既存の列に対して直接入力あるいは任意の計算式を入力してください。また、行追加を行う場合は「行追加」ボタンによって、行追加を行ってください。(9)、(10)、(11)を直接入力いただく場合、取得年度、耐用年数は入力しなくても問題はありませんが、入力チェックでエラーが出る点と出力ファイルの「資産・負債別紙 1 - 1」シートで該当項目が表示されない点にご留意ください。

Q 2 5 廃棄物処理施設内において、パワーショベル・ダンフ・移動式木材破砕機などの車両を使用している。これらは、2.sheet の重機または追加投資、あるいは 3.sheet の車両のいずれとして捉えれば良いのか。(H22)

A 2 5 施設にかかる費用や車両にかかる費用は、当該施設や車両が取り扱っている廃棄物種類に配賦されます。2. sheet に入力する場合と、3. sheet に入力する場合とで、廃棄物種類への配賦方法が異なります。2. sheet に入力すると、当該施設で取り扱っている廃棄物種類に配賦されます。3. sheet に入力すると、収集運搬部門以外の作業部門の車両については、当該作業部門で取り扱っている廃棄物種類に配賦されます。したがって、施設が特定される重機については、2. sheet に入力してください。

Q 2 6 所有施設に係る事業費等（２）種別について、どこまで細分化して入力すれば良いか。（H24）

A 2 6 貴自治体の把握できる情報に応じて入力してください。なお、入力行毎に異なる想定耐用年数を入力することが可能です。

Q 2 7 その他の固定資産、追加投資は具体的に何を指すのか。（H24）

A 2 7 「その他固定資産」は、土地、施設、装置、重機以外の固定資産を指します。「追加投資」は、固定資産の修理、改良等のために支出した金額のうち当該固定資産の価値を高め、又はその耐久性を増すこととなると認められる部分に対応する金額で、減価償却の対象となるものです。

Q 2 8 例えば、３カ年事業の場合、単年ごとに記入すべきかあるいは事業ごとに記入すべきか。（H24）

A 2 8 当該年度に収集した一般廃棄物または直接搬入された一般廃棄物の収集運搬、中間処理、資源化、最終処分に係る費用を、当該年度の費用として入力してください。

Q 2 9 点検・点検に基づく改良を一体的に実施している場合、すべてが減価償却の対象となるのか。（H24）

A 2 9 一般廃棄物会計基準 p. 35 にあるとおり、定期点検費は維持補修費に含まれますので、減価償却の対象ではありません。改良費につきましては、１年以上にわたって使用するものであり、取得原価が 50 万円以上の場合は、減価償却の対象となります。

Q 3 0 減価償却期間はどのように設定するのか。（H24）

A 3 0 一般廃棄物会計基準 p. 36 に記載のとおり、想定耐用年数（計画における使用可能年数）を基本とし、想定耐用年数が不明な場合は大蔵省令にある耐用年数を参考にしてください。

Q 3 1 ①管理部門と収集運搬部門が入る建物についてはどのように入力するのか。（取得価額等は重複して入力するのか）

②事業所について、取得年度以降に外壁の塗り替え工事や設備の修繕があった場合、どのように入力するのか。（H25）

A 3 1 ①重複して入力することがないようにしてください。取得価額を適切な基準で配賦して、管理部門と収集運搬部門に分けて入力してください。

②2. sheet（2）の種別で、「追加投資」を選択してください。

Q 3 2 施設について、取得価額が不明の場合で、減価償却期間が終了しているものについては入力を省いても支障はないか。（H25）

A 3 2 原価の算出では、減価償却期間終了後の施設に関する費用は入力する場合、入力しない場合で同じ結果となります。しかし、入力しない場合、資産・負債一覧に当該施設の内容が反映されません。

Q 3 3 国庫補助金について、支出金を種別「施設」欄に入力すべきところ、種別「土地」欄に入力していた。修正を行ったところ、原価計算書など、他の数値等に変動がなかった。他の数値への影響は特にないか。（H25）

A 3 3 国庫補助金の額は、原価計算書には反映されません。行政コスト計算書に反映されます。

Q 3 4 清掃工場の基幹改良工事にかかる工事費は、どのシートに入力すれば良いか。（H25）

A 3 4 一般廃棄物会計基準 p. 35 に以下の記載があります「固定資産の修理、改良のために支出した金額のうち当該固定資産の価値を高め、又はその耐久性を増すことになると認められる部分に対応する金額は、支出時の費用として処理せず、固定資産の取得原価に加算して減価償却を行う」。従って、2. sheet に入力し、(2) 種別については「追加投資」を選択してください。

3. sheet

Q 3 5 あるトラックを収集運搬で 5%、不法投棄物の回収で 95% 使用している。どのように入力すれば良いか。（H23）

A 3 5 不法投棄対策に係る費用は、管理部門の費用ですので、管理部門の使用率を 95% として入力してください。

Q 3 6 清掃工場や、資源化施設などの施設所管課が保有している車両で、廃棄物の運搬には使用せず、職員の移動用として使用している車両については、「中間処理」「資源化」とせず、「管理」に設定するべきですか。（H25）

A 3 6 当該職員の方が携わっている業務が、「中間処理」「資源化」「管理」のいずれに該当するかで判断してください。

4. sheet

Q 3 7 資源ごみについて、収集運搬量は合計 40t で、引渡量が各品目 9t × 4 種類 = 36t、残さ 4t (内訳不明) の場合、4.sheet に何を入力すれば良いのか。(H25)

A 3 7 4. sheet へは、収集運搬量を入力します。設定ファイル、基本設定.sheet 基本設定.sheet (3) 各部門における作業の実施主体の設定において、収集運搬部門で「1」を入力している品目に収集運搬量を入力してください。

5. sheet

Q 3 8 自治体が賃借している施設 (収集運搬部門に整理) に、住民が粗大ごみを直接搬入し (搬入者ごとに計量はしていない)、その施設から中間処理を委託している自治体の施設への運搬を民間委託している。この場合、5.sheet と 12.sheet に同じごみ量を入力しても良いのか。(H22)

A 3 8 5. sheet と 12. sheet に同じ廃棄物の量を入力して問題ありません。ただし、5. sheet と 4. sheet では、重複して入力することがないようにしてください。

8. sheet

Q 3 9 収集運搬業務を業者へ全て委託している。資源物について、クリーンセンターで麻袋を購入し、集積所に設置している。麻袋の購入費は 8.sheet 「コンテナ等に係る物件費」へ入力するものと考えるが、設定ファイルで収集運搬業務を「委託」に設定し、コンテナ等の利用を設定しても、入力ファイルの 8.sheet が隠れて、麻袋の購入費が入力できない。(H22)

A 3 9 麻袋を使用している廃棄物種類について、設定ファイル 基本設定.sheet において、収集運搬部門・直営に「1」を入力の上、コンテナ等の利用に「1」を入力ください。8. sheet への入力が可能となります。

Q 4 0 コンテナ等の購入数量は対象年度に購入したものを入力するのか。(H23)

A 4 0 対象年度に購入したコンテナに加え、対象年度が減価償却期間に含まれるコンテナも対象としてください。

9. sheet

Q 4 1 入力シートの注意書きに、「コンテナ等の配布を外部に委託している場合は、委託料を入力してください」とあるが、この配布に係る委託料は出力ファイルのどの項目に反映されるのか。(H23)

A 4 1 「車両・施設以外に係る物件費のうち、特定の廃棄物に係る物件費」に反映されます。

Q 4 2 コンテナ配布にかかる委託料が出力ファイルに反映されるのは、収集を直営で行っている場合のみか。(H23)

A 4 2 「車両・施設以外に係る物件費のうち、特定の廃棄物に係る物件費（円／年）」は、出力ファイルにあるとおり、直営の場合の費用の内訳のひとつです。「直営による収集運搬量合計(t/年)」の入力がある場合に、出力ファイルに反映されます。

10. sheet

Q 4 3 10.sheet と 11.sheet について、同じような内容で、同じ委託料が入るが、間違いはないか。(H24)

A 4 3 10. sheet には、所有している収集運搬部門の施設のうち、施設管理業務等を委託している施設（公設民営）について、委託料等を入力し、11. sheet には、所有している収集運搬部門の車両を委託業者に貸与し、収集運搬業務を委託している場合の収集運搬業務の委託料等を入力ください。したがって、同じ委託料を入力することはありません。

13. sheet

Q 4 4 乾電池と蛍光管の収集運搬後の処理の流れは以下のとおり。A 社（選別・破碎・保管）→B 社（運搬）→C 社（資源化）。A 社・B 社・C 社に委託料を支出している他に、D 社に管理費を支出している。この場合、すべて中間処理部門と考え、シート 13.sheet「委託①破碎施設投入量、委託中間処理投入量、中間処理投入量合計」に、A 社施設から搬出する時に計量した重量（3種類はすべて同じ重量）を入力、16.sheet に委託業者ごとに行を分けて、委託料（会社ごとに異なっている）、委託量（すべて同じ）を入力する。という方法で良いか。(H22)

A 4 4 ご理解のとおりです。

Q 4 5 直営焼却施設での焼却処理後に、焼却灰の一部を委託でセメント化している。

「中間処理投入量 直営 ③直接焼却施設投入量」に全ての可燃ごみ量を入力し、焼却灰の引き渡し重量は、「中間処理投入量 委託 ③直接焼却施設投入量」に入力している。中間処理部門において、廃棄物量が二重に計上されていないか。(H23)

A 4 5 「中間処理投入量 委託 ③直接焼却施設投入量」「中間処理投入量 直営 ③直接焼却施設投入量」において廃棄物量が二重で入力されている場合は、「中間処理投入量合計が各実施主体の破碎施設投入量、直接焼却施設投入量の合計ではない場合」に該当します。その場合、中間処理投入量合計「左のセルの値と異なる場合」に当該自治体の中間処理投入量合計を入力してください。なお、対象となる全廃棄物種類について「左のセルの値と異なる場合」の列に入力を行う点に注意してください。

Q 4 6 資源ごみのうち、破碎を要するごみが混入していたため、破碎施設に搬入し、破碎処理を行った。

収集運搬量としてはあくまで資源ごみとして収集されたものであり、粗大ごみとして計上されていないため、設定ファイルでエラーチェックを行うと、sheet4, 5での粗大ごみの合計量より、sheet13での破碎施設投入量の方が多くなり大小関係エラーが出てしまう。(H25)

A 4 6 資源ごみのうち、破碎したものについても粗大ごみではなく、資源ごみの中間処理部門として入力してください。

Q 4 7 収集運搬量と、中間処理投入量、資源化量は、ストックしている期間があるため、年度の区切りで数量が一致しない。設定ファイルで入力エラーが表示されるが、数値が異なるまま入力してかまわないのか、収集運搬量と必ず一致させなければならないのか。(H25)

A 4 7 収集運搬量よりも、中間処理投入量・資源化投入量が多い場合にエラーが表示されます。残渣等が発生することもあるため、収集運搬量と中間処理投入量・資源化投入量が一致するとは限らず、また、一致させる必要もありません。

14. sheet

Q 4 8 同一の施設で焼却、破碎の両方を行っているため、二行に分けて入力している。破碎施設で処理した後に焼却施設で処理を行う廃棄物の重量は、どちらに入力すれば良いか。また、破碎の行では（５）焼却残さを投入する最終処分施

設のセルに入力すべきか。(H23)

A 4 8 焼却施設の行には、焼却施設で取り扱っている廃棄物の量を入力してください。破碎施設の行については、(5) 焼却残さを投入する最終処分施設には入力の必要はありません。

Q 4 9 焼却残さを投入する最終処分施設とあるが、粗大ごみ処理施設から出る不燃物及び粗大残さの取扱はどのようなになるのか。(H24)

A 4 9 不燃物及び粗大残さを投入する施設に投入量等を入力してください。

Q 5 0 焼却後の残さを構成自治体に返却している。どのように入力すれば良いか。(H24)

A 5 0 14. sheet の「(5) 焼却残さを投入する最終処分施設」で「委託」を選択してください。その上で、操作マニュアル p. 50 に記載のとおり、設定ファイルの基本設定. sheet で「最終処分部門」「委託」に「1」を入力の上、17. sheet の埋立処分量（焼却残さ埋立量）「委託」、20. sheet の(2) 委託料もしくは組合負担金、(3) 委託量もしくは組合による埋立処分量に「0」を入力してください。

Q 5 1 焼却と破碎を同じ施設で行っている。14. sheet の施設について(2) 処理方法で「焼却」「破碎」の両方に「1」を入力するとエラー表示となります。どのように入力すれば良いのか。(H24)

A 5 1 当該施設について焼却部分と破碎部分に分けられる場合は、2 行に分けて入力し、それぞれ対象となる廃棄物種類を選択してください。

15. sheet

Q 5 2 中間処理部門において、施設運転業務などを民間業者へ委託している。15. sheet (4) 「委託料もしくは組合負担金」に施設運転業務委託料を入力し、27. sheet 「施設に係る物件費」にも施設運転業務委託料を含めた物件費を入力するのか。(H22)

A 5 2 一般廃棄物会計基準 p. 54 にあるとおり、中間処理部門に係る物件費は、「委託料もしくは組合負担金」「施設に係る物件費」「その他共通的物件費」に分類されます。そのため、「委託料もしくは組合負担金」は、「施設に係る物件費」に含まれませんので、27. sheet には、「施設運転業務委託料」は含めない

でください。

Q 5 3 委託料に、運転業務委託金額の他、焼却灰の運搬委託など、中間処理に係る委託料一切を入力して良いか。(H22)

A 5 3 15. sheet は、公設民営の施設に関する委託料もしくは組合負担金を入力するシートです。公設民営の施設に係る焼却灰の運搬委託料の場合は、15. sheet に入力してください。施設を所有していない場合の委託料については、16. sheet に入力してください。

16. sheet

Q 5 4 当組合のごみ焼却施設の運転管理体制は4班中1班を民間に委託している。委託料はどこに入力すれば良いか。(H24)

A 5 4 当該ごみ焼却施設の運転管理業務委託料を 16. sheet に入力してください。

Q 5 5 R D F 事業では、製造施設から発電所へ R D F を運搬して焼却していますが、その運搬費（委託料）はどこへ入力するのか。(H24)

A 5 5 中間処理部門の委託に該当するため、16. sheet に入力してください。

Q 5 6 自治体の破碎施設では処理が困難なものについて、民間業者に処理を依頼している。委託量について、平米や個数単位での依頼のため重量を把握していない。委託量を入力しない場合、原価計算書への影響はあるのか。(H25)

A 5 6 原価は、費用を当該部門への投入量で除しています。量を入れない場合、原価が適切に算出されません。13. sheet 及び 16. sheet に量を入力してください。

Q 5 7 アコーディオンカーテンやスプリングマットレス等、自治体の破碎施設では処理が困難な物について民間業者に処理を依頼している。その費用について、「27.sheet 施設に係る物件費」へ入力すべきか。(H25)

A 5 7 中間処理部門の委託料に該当します。16. sheet に入力してください。

17. sheet

Q 5 8 資源ごみの選別後、残さの量は自治体が把握していない場合、最終処理部門の1は不要か。(H25)

A 5 8 残さの最終処分費用が選別費用に含まれており、その内訳が把握できない場合、選別保管費用に最終処分費用を含めることも可能です。ただし、その旨を明記してください。また、その場合、最終処分部門への「1」の入力は不要となります。

20. sheet

Q 5 9 ①最終処分について、自治体外に搬出し、埋立処分を委託している。その積み込み作業や運搬に関する委託料についても、「20.sheet 最終処分～委託～」の委託料に入力すべきか。
②搬出量に応じて搬出先の自治体に環境保全協力金の納入が必要となっている。その費用についても、「20.sheet 最終処分～委託～」の委託料に入力すべきか。(H25)

A 5 9 ①一般廃棄物会計基準 p. 5 のとおり、中間処理後の一般廃棄物を最終処分場まで運搬する業務は、中間処理部門に該当します。②ご理解のとおりです。

Q 6 0 不燃残さの焼却・焼却残さの埋立を一括して同じ業者に委託している。どのように入力したら良いか。(H25)

A 6 0 厳密には、焼却・最終処分（焼却残さの処分）の費用を別々に把握して入力することになりますが、焼却の費用・最終処分の費用を区別して把握できない場合は、中間処理部門の委託料として一括して入力することを妨げるものではありません。ただし、結果を公表する場合は、その旨明記してください。

21. sheet

Q 6 1 集団回収したものは直接業者へ引き渡されているため、自治体の施設には入らない。その場合、集団回収量を記入する必要はないのか。(H25)

A 6 1 支援ツールに、集団回収量の入力欄はありません。

Q 6 2 資源物の一時貯留、仮置きを行っている施設に搬入される資源物は、当該施設への資源化投入量として入力して良いのか。当該施設で資源化処理は行っていない。(H25)

A 6 2 資源物の一時貯留、仮置きを資源化部門の一部ととらえ、資源化投入量を入力しても問題ありません。ただし、その場合、当該施設の費用が資源化投入量を入力した廃棄物種類に配賦されます。

23. sheet

Q 6 3 自治体所有の減容化施設で白色トレイをインゴットにする作業をシルバー人材センターに委託している。委託料の内訳は、人件費と事務費である。この場合、実施主体は「公設民営」と考えるが、シルバー人材センターへの委託料は、23.sheet「委託料」と27.sheet「施設に係る物件費」のどちらに入力すれば良いか。(H22)

A 6 3 一般廃棄物会計基準 p.75 に以下の記載があります。「・資源化に係る物件費を「委託料もしくは組合負担金」、「施設に係る物件費」及び「その他共通の物件費」に分類する。・物件費のうち「委託料もしくは組合負担金」以外の物件費の中で、施設に係るものを施設に係る物件費という。このように、「施設に係る物件費」には「委託料」は含まれないため、シルバー人材センターへの委託料は、23.sheet (3)委託料もしくは組合負担金のセルに入力してください。

24. sheet

Q 6 4 資源物の選別業務及び搬送を民間業者に委託している。民間業者との契約は、定額制となっており、委託量は把握していない。委託量は空欄として問題ないか。(H25)

A 6 4 原価は、費用を当該部門への投入量で除しています。量を入れない場合、原価が適切に算出されません。21.sheet 及び 24.sheet に量を入力してください。

Q 6 5 資源化部門において、資源物等選別業務を民間業者に委託している。その費用について 27.sheet 施設に係る物件費」へ入力すべきか。

A 6 5 資源化部門の委託料に該当します。24.sheet に入力してください。

25. sheet

Q 6 6 ペットボトルを容器包装リサイクル協会ルートで引き渡した場合のマイナス入札拠出金は、売却したものとみなし、25.sheet の引渡時の売却額欄に入力して良いか。また、容器包装リサイクル協会からの再商品化合理化拠出金につ

いてはどのように入力すれば良いか。(H22)

A 6 6 マイナス入札の場合、25. sheet の引渡時の売却額として入力してください。再商品化合理化拠出金も 25. sheet の引渡時の売却額として入力してください。

26. sheet

Q 6 7 「想定退職金支給額」及び「想定勤続年数」とは何か。(H23)

A 6 7 支援ツールでの基本的な考え方としては、平均的な入庁年齢と定年年齢の差を「想定勤続年数」とし、定年退職した場合の退職金を「想定退職金支給額」としています。

Q 6 8 役職により退職金を加算する制度があるため、勤続年数を確定すれば、単純に退職金が確定するわけではない。どのように計算すれば良いか。(H23)

A 6 8 実績等を踏まえ、一般廃棄物処理に携わっている職員の方が定年退職した場合の退職金を設定してください。

Q 6 9 人件費について、管理部門の人件費は 管理用の施設に入力することになっていますが、右側の補足表にも同じ数値が入ることの良いのか。(H24)

A 6 9 操作マニュアル p. 67 図 3 にあるように、補足表を活用する場合は、その結果を 26. sheet の左側の表に入力してください。

Q 7 0 市役所の本庁にいる職員の人件費はどこに入力するのか。ごみの分別、委託契約、減量の広報などを実施している。(H24)

A 7 0 作業部門（収集運搬部門、中間処理部門、最終処分部門、資源化部門）の管理を行う部門を管理部門と良い、その人件費は、管理部門の人件費として 26. sheet に入力してください。一般廃棄物会計基準 p. 93 に記載のある「一般廃棄物の処理を円滑に実施するための各種施策」に係る人件費は、29. sheet の「②一般廃棄物の処理を円滑に実施するための各種施策に係る費用」に入力してください。

Q 7 1 1人当たりの想定退職金支給額として、①自己都合退職、②定年・勸奨退職のどちらの値を入力すれば良いのか。(H25)

A 7 1 ①自己都合退職、②定年・勸奨退職について、実態の①②の割合に基づいた値を入力してください。

27. sheet

Q 7 2 (E9) 経年的に発生する修繕費について、今年度から次年度に事業費を繰り越したが、どちらの年度に計上すべきか。(H23)

A 7 2 実際に修繕を行った年度の費用としてください。

Q 7 3 直営の最終処分場に係る電話料、原材料費、消耗品費は、どこに入力すれば良いか。(H24)

A 7 3 27. sheet の施設に係る物件費に入力してください。

Q 7 4 市町村合併を機に一部事務組合から脱退したが、施設整備の起債償還のみ引き継いでおり、負担金を支出している。財産としての施設の所有権等は放棄している。どの経費として入力すべきか。また、最終処分場への負担金（処分場や灰搬出施設の施設整備に関する負担金）はどのように入力すべきか。(H25)

A 7 4 当該年度に発生する廃棄物を組合の施設で処理していない場合、負担金の支払い額は、経常業務費用の「一般廃棄物の処理を円滑に実施するため各種施策に係る費用」として入力してください。処分場や灰搬出施設の施設整備に関する負担金は、最終処分の委託料として入力してください。

Q 7 5 本自治体において焼却灰をスラグ化し売却を行っている。

- ・スラグの運搬費用は、27.sheet 施設に係る物件費へ入力すべきか。
- ・スラグの売却額は、25.sheet 引渡額⑯その他の資源ごみへ入力すべきか。(H25)

A 7 5 一般廃棄物会計基準 p.5 のとおり、スラグ化は中間処理部門に該当し、中間処理後の輸送費は中間処理部門の費用となります。よって、スラグの輸送費は中間処理部門の費用になります。入力先は、スラグの輸送の輸送主体によって異なります。

スラグの売却額は、その他資源ごみではなくスラグの元となっている廃棄物種類の売却額として、25. sheet (5) 引渡時の売却額に入力してください。

Q 7 6 セル F 11 の一般廃棄物種類全般に係る経費（収集運搬部門）は、ver. 1 のどこに該当するのか。（H22）

A 7 6 ver. 1.0 の 5.12. sheet セル C12 に該当します。

Q 7 7 集団回収の助成金には、1.実施団体への奨励金（回収量を増やすためのインセンティブ）2.回収業者への補助金（資源価格が下がった時でも利益を確保するため）の2種類があるが、どちらも助成金に該当するのか。（H22）

A 7 7 ご理解のとおりです。

Q 7 8 施設の屋根で太陽光発電をしており、売電収入があるが、どこに入力したら良いか。（H23）

A 7 8 一般廃棄物会計基準における「売電収入」は、焼却による発電によって得られた電力の売却を想定しております。太陽光発電の売電収入は、29. sheet 「業務収益」「その他業務収益」「その他」に入力してください。

Q 7 9 不法投棄対策や啓発等に係る費用は、29.sheet の②に入れることで良いか。（H24）

A 7 9 ご理解のとおりです。

Q 8 0 共通の物件費と一般廃棄物種類全般に係る経費について、具体的にどのような基準で分けるのか。また各部門へどのように振り分けるのか。（H24）

A 8 0 一般廃棄物会計基準 p. 34、35 にあるとおり、「物件費」は「物品購入費」、「維持補修費」、「減価償却費」、「委託料もしくは組合負担金」、「その他物件費」を指し、「経費」は「公債費（元本を除く）」、「借入金支払利息」、「貸倒引当金繰入」、「その他の経費」を指します。

また、複数の部門に跨る費用について部門別の費用を把握できない場合は、一般廃棄物会計基準 p. 31 にあるとおり、適切な配賦基準で部門別に配賦してください。

Q 8 1 (3)その他の収益には当該年度の繰越金、起債借入金が該当するのですか。(H24)

A 8 1 繰越金、起債借入金は収益ではないため、該当しません。

Q 8 2 ごみ処理基本計画等の計画策定業務を担当している職員の人件費は、「29. 共通的物件費・・・」の②一般廃棄物の処理を円滑に実施するための各種施策に係る費用に計上するのか、あるいは「26.人件費」に入力するのか。(H25)

A 8 2 29. sheet「②一般廃棄物の処理を円滑に実施するための各種施策に係る費用」に入力してください。

30. sheet

Q 8 3 流動負債（短期）＝次年度元金償還予定額、非流動負債（長期）＝それ以降の元金残高という認識で良いか。(H25)

A 8 3 一般廃棄物会計基準の p. 104 に記載のとおり、1 年以内に返済予定のものを流動負債、償還予定が1 年超のものを非流動負債としています。

Q 8 4 本市においては市場公募債を発行しており、満期一括償還をしている。一括償還する際の負担を軽減するために、毎年基金（減債基金）を積立っているが、その基金は金融資産の資金に計上するということで良いか。(H25)

A 8 4 ご理解のとおりです。

算出ファイル

Q 8 5 各シートに入力し、終了時に「MICROSOFT EXCEL 互換性チェック 再現性の低下 255文字を超える部分は返されません」の表示が出てきます。2010において、エラーメッセージ等を気にせず、計算しても影響が出ないか。
(H22)

A 8 5 ツール ver. 2.2 は Excel2002 で作成しており、ユーザ様で使用いただいている Excel が Excel2010 のため、エラーメッセージが発生しております。基本的には、1 つセル内に 255 文字以上入力されていなければ特に問題ありませんが、255 文字以上入力されている場合には、文字が欠損する場合がございます。最新のツールをご活用ください。

Q 8 6 最終処分部門原価＝最終処理部門費用÷焼却処理量で計算して良いのか。
(H22)

A 8 6 最終処分部門原価＝最終処理部門費÷最終処分投入量で計算されます。焼却後の残さを埋立処分している場合、最終処分投入量は、焼却処理量よりも小さくなります。

出力ファイル

Q 8 7 原価計算書別紙・収集運搬部門の「車両にかかる物件費」の合計は、支援ツール ver.1 の 5.8.sheet 及び 5.9.sheet に入力したリース・レンタル費用、燃料費、維持補修費、減価償却費の合計と一致しない。ver.2 においては入力ファイル 3.sheet 及び 28.sheet に入力した同項目の合計と一致している。どうしてか。(H22)

A 8 7 ver.1 につきまして、5.8.sheet 及び 5.9.sheet に入力いただいたリース・レンタル費用、燃料費、維持補修費、減価償却費を 5.3.sheet (積載区分ごとの積載量、利用車種)、5.4.sheet (積載区分ごとの出動状況) で入力いただいたデータを基に積載区分毎に配賦しています。そのため、以下の条件を満たさない場合に入力内容の合計値と出力ファイルの合計値が一致しない場合があります。

- ・ 5.3.sheet の積載区分ごとの利用車種は 1 種類である
 - ・ 5.4.sheet の車種毎の収集運搬時間と 5.9 表の車種毎合計稼働時間が一致
- ver.1 と ver.2 で基本的な計算の考え方に違いはありませんが、ver.1 では入力の方法によっては正しい値が出ない場合がございますので、その点を ver.2 で改良しました。

Q 8 8 収集運搬部門原価 12 円/kg、中間処理部門原価 14 円/kg、最終処分部門原価 9 円/kg を合算して、35 円/kg を処理原価として良いか。(H22)

A 8 8 作業部門の原価は、各々分母としている値が異なるため、原価を足し合わせることはしないでください。費用は足し合わせても問題ありません。

Q 8 9 支援ツールでは、燃やすごみ・燃やさないごみの処理費用(収集運搬+焼却・分別+最終処分)がわかる表となっているのか。(H22)

A 8 9 出力ファイルの原価計算書.sheet にて、廃棄物種類毎の費用合計を確認することができます。費用合計には、管理部門費が含まれている点にご留意ください。

